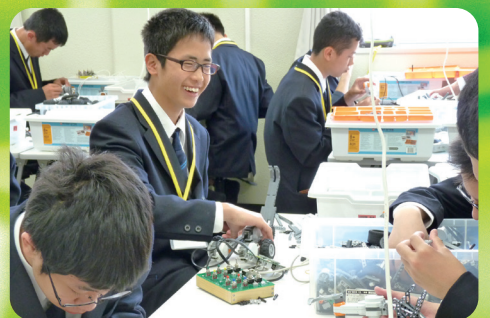


独立行政法人 国立高等専門学校機構

香川高等専門学校

学校案内

2018



香川高専の使命・教育目的

使命

1. 豊かな人間性を有し創造性に富む実践的な技術者の育成
2. 地域における知の拠点としての社会貢献

教育目的

1. 広い視野を持ち、自然との調和を図り、人類の幸福に寄与できる技術者を養成する。 (倫理)
2. 科学技術の基礎知識と応用力を身につけ、時代の変遷に対応できる技術者を養成する。 (知識)
3. 課題解決の実行力と創造力を身につけ、社会に有益なシステムを構築できる技術者を養成する。 (実行力)
4. 物事を論理的に考え表現する能力を身につけ、国際的に活躍できる技術者を養成する。 (コミュニケーション能力)

地域連携

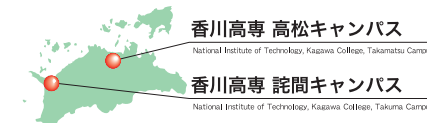
- 産学官の連携によりものづくり産業を支える技術振興の推進
- 小中学生を対象にしたものづくり教育や理科学教育支援の推進

CONTENTS

1. 香川高専の使命・教育目的 ... 1
2. 香川高専の概要 2
3. 高松キャンパス専門学科 3
4. 詫間キャンパス専門学科 4
5. 課外活動PHOTO集 5
6. 高松キャンパス風景 7
7. 機械工学科 9
8. 電気情報工学科 10
9. 機械電子工学科 11
10. 建設環境工学科 12
11. 詫間キャンパス風景 13
12. 通信ネットワーク工学科 15
13. 電子システム工学科 16
14. 情報工学科 17
15. 高専Q&A 18
16. キャンパスライフ 19
17. 卒業・修了後の進路 20
18. 入試イベント情報 21
19. 学生募集案内 22

香川高専の概要

香川高等専門学校は、2キャンパス・7学科・2専攻・2センターから成り、学生数が約1500名の全国で最大規模の国立高専です。前身の高松工業高等専門学校と詫間電波工業高等専門学校の良き伝統を引き継ぎ、教育研究施設・設備を整備し、教育環境の充実を図っています。



香川高専 高松キャンパス
National Institute of Technology, Kagawa College, Takamatsu Campus

香川高専 詫間キャンパス
National Institute of Technology, Kagawa College, Takuma Campus

本科課程(5年)

本科7学科を創造基礎工学系(高松キャンパス)と電子情報通信工学系(詫間キャンパス)の2工学系に編成し、複合化する科学技術の進化に対応するため、早期技術教育や実験実習を広く取り入れ質の高い教育を実施します。

専攻科課程(2年)

本科の2工学系に対応させた創造工学専攻(高松キャンパス)と電子情報通信工学専攻(詫間キャンパス)の2専攻を置き、高度化する産業界において指導的役割を担える技術者を育てる教育を実施します。

専攻科とは?

専攻科では、本科課程を卒業後さらに2年間の高度な科学・技術教育を、本科と同じ通学環境において受けることができます。本科課程の実践的教育を継承し、広い視野と創造力・問題解決能力をもつ実践技術者を育成します。専攻科を修了すると、大学卒業と同じ「学士(工学)」の学位を取得することができます。また、大学院へも進学できます。

地域連携・社会貢献

2つのセンターからなる地域人材開発本部を詫間キャンパスに設置し、四国5高専の拠点とし、研究に加えて教育における連携を充実強化して、地域社会に貢献しています。

詫間キャンパス

電子情報通信工学系

本科(各学科 入学定員40名)

- 通信ネットワーク工学科
 - ・携帯電話等の通信システムに関する専門知識を修得したコミュニケーションシステム技術者を育成します。
 - ・インターネットのネットワークシステムに関する専門知識を修得したコンピュータネットワーク技術者を育成します。
- 電子システム工学科
 - ・電子回路や半導体工学など電子工学の基礎から電子材料や集積回路技術などの応用までの知識と技術を身につけたデバイスエンジニアを育成します。
 - ・制御工学、ロボット工学に代表されるシステム工学の基礎から応用までの知識と技術を身につけたロボットエンジニアを育成します。
- 情報工学科
 - ・画像処理や人工知能などコンピュータに関する幅広い知識と技術を身につけたソフトウェアエンジニアを育成します。
 - ・ネットワークを利用したソフトウェア開発の基礎から応用までの技術を身につけたソフトウェアエンジニアを育成します。

専攻科(入学定員18名)

- 電子情報通信工学専攻
 - ・通信系、電子系、情報系の本科の教育課程を土台として、より専門的な知識や複合領域の知識を身につけ、ICTを修得した創造性に富む実践的な高度開発型技術者を育成します。

高松キャンパス

創造基礎工学系

本科(各学科 入学定員40名)

- 機械工学科
 - ・機械工学に関する基礎知識に加え、コンピュータ技術、電気電子工学、制御工学などの幅広い知識と専門技術を身につけた、様々な産業分野において中核となる機械技術者を育成します。
- 電気情報工学科
 - ・電気電子・情報工学の基礎を重視した学習の上に、生涯に亘り技術を吸収できる能力と、組込技術等の実験実習により応用力を養い、組込技術等に携わるエレクトロニクス技術者、情報通信技術者を育成します。
- 機械電子工学科
 - ・機械工学・電子工学・コンピュータ制御技術を融合したメカトロニクス分野の基礎知識と、幅広く「ものづくり」に応用できる技術力を身につけた自動化などが必要な機械システムに関する技術者を育成します。
- 建設環境工学科
 - ・市民の安全・安心・快適な生活に必要な不可欠な公共の建設構造物の設計や施工において要求される力学、材料、環境、計画、防災などの基礎知識と応用技術を身につけた技術者を育成します。

専攻科(入学定員24名)

- 創造工学専攻
 - ・機械・電気系、建設系の本科の教育課程を土台として、更に専門性と総合性を高め、自発的問題解決能力、創造的技術開発能力を持つ高度な実践的技術者を育成します。

専攻科

みらい技術共同教育センター

企業や社会人の教育支援、小中学生の理科学教育支援を通じて、創造的産業創出に貢献します。

地域イノベーションセンター

地域社会と連携して共同研究、共同教育、知的財産活動を推進し、地域産業に貢献します。

地域連携の拠点

Takamatsu Campus

機械工学科

DEPARTMENT OF MECHANICAL ENGINEERING

機械工学の基礎知識に加え、コンピュータ、電気電子、制御などの幅広い知識と専門技術を身につけた機械技術者を目指します。



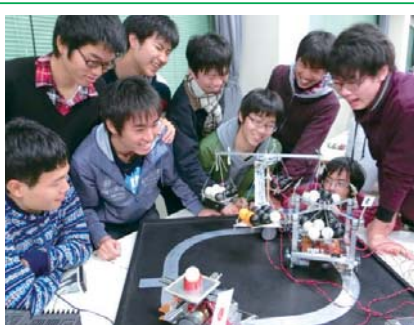
電気情報工学科

DEPARTMENT OF ELECTRICAL AND COMPUTER ENGINEERING

高度情報化社会の頭脳と神経を担う、エレクトロニクス技術者・情報通信技術者を目指します。



創造基礎工学系



機械工学、電子工学およびコンピュータ制御技術の融合した機械システムの開発、設計、製作に携わる実践的技術者を目指します。

DEPARTMENT OF ELECTRO-MECHANICAL SYSTEMS ENGINEERING

機械電子工学科



橋、道路、鉄道、港、水道などの市民の安全・安心・快適な生活を支え、環境に配慮した公共構造物を創造・守る技術について学びます。

DEPARTMENT OF CIVIL ENGINEERING

建設環境工学科

Takuma Campus

電子情報通信工学系

通信ネットワーク工学科

DEPARTMENT OF COMMUNICATION NETWORK ENGINEERING

無線・有線通信などの情報を伝達する技術やコンピュータ間のネットワークに関する技術について学びます。



電子システム工学科

DEPARTMENT OF ELECTRONIC SYSTEMS ENGINEERING

幅広い分野の授業とものづくり中心の実験により、創造性豊かな半導体デバイスエンジニアとロボットエンジニアを育てます。



情報工学科

DEPARTMENT OF INFORMATION ENGINEERING

コンピュータの仕組みやプログラムの作り方から人工知能などの応用まで、コンピュータを利用する技術について学びます。



活発な学校行事



四国地区高専体育大会



全国高専体育大会



四国地区高専総合文化祭



新入生合宿研修(詫間キャンパス)



体育祭(高松キャンパス)



学生祭(電波祭:詫間キャンパス)



学生祭(音楽祭:高松キャンパス)



体育祭(詫間キャンパス)



ゆかた着付け教室

地域との連携



サイエンスフェスタ2016
(高松キャンパス)



みとよ少年少女発明クラブ活動拠点・活動支援
理科学離れ対策(詫間キャンパス)

多彩な創造性教育



Imagine Cup 2015日本代表
世界大会出場(詫間キャンパス)



ノーベル賞授賞式に参加し、大隅先生と対談
(詫間キャンパス) 写真提供:国際科学財団



高専ロボコン2016全国大会優勝
(高松キャンパス)



高専ロボコン2015四国地区優勝
全国大会特別賞(詫間キャンパス)



エコマイレージチャレンジ2016
全国大会出場(高松キャンパス)



全国高専デザインコンペティション2016 in Kochi
(高松キャンパス)



仁尾八朔人形 金太郎
(詫間キャンパス)



高専どぼじょわくわく教室
(防災かるた作成)

磨け、能力。



● 活発なクラブ活動



バレーボール部



ヨット部



ハンドボール部



野球部



陸上競技部

輝け、才能。

Takamatsu Campus



● 充実した設備



情報基盤センター演習室



清雲寮居室



コンビニ風売店



宇宙線観測用常設霧箱

創造基礎工学系

機械工学科

DEPARTMENT OF MECHANICAL ENGINEERING

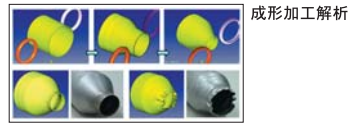
<http://www.kagawa-nct.ac.jp/ME/>



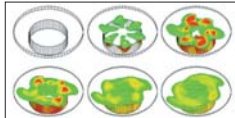
マイクロマシンから
航空機まで。
あらゆる工業製品は
高度な機械技術から
生まれています。

目指す技術者

機械工学に関する基礎知識に加え、コンピュータ支援工学、電気電子工学、制御工学などの幅広い知識と専門技術を身につけた、様々な産業分野（機械・電気・石油化学・素材メーカーなど）において中核となる機械技術者を目指します。



成形加工解析



エンジンの燃焼解析

突撃レポート！ 専攻生から一言

機械工学科では、材料力学をはじめ、工業製品の設計・製作に必要な基礎知識を学ぶことができます。また、実験実習を通して、授業で学んだ知識をさらに深く理解することができます。5年生では卒業研究を行います。私は現在の専攻科の研究テーマであるトマト収穫ロボットの開発を行ってきました。

また、私は本科の5年間、部活動で高専ロボコンに携わってきました。ロボットの製作では、授業で学んだ機械設計などの知識をフルに活用することができ、大変充実した高専生活を送ることができました。



三井 康平 君



高性能 3D-CAD



カリキュラムの特色

機械工学科では、低学年（第1～3学年）での早期技術教育、高学年（第4～5学年）での専門基礎教育、これらを融合する総合教育を通して、機械工学の基礎をしっかりと身につけると同時に、自ら考え、課題を解決する力を養います。

低学年では、実践技術教育に重点をおき、設計製図の基礎知識と技法、「ものづくり」に必要な加工・工作の基礎、情報処理の基礎を実習科目により習得します。また、機械工学の理解に必要な数学・物理の基礎を学習します。

高学年では、機械工学の主要科目となる材料力学、流体力学、熱力学、振動工学とその理解に必要な自然科学を体系的に学習します。また、工学に必要な数値解析手法と電気・電子工学、制御工学の基礎も学習します。さらに、卒業研究や設計製図において未知の問題を解決する能力と機械技術者としての総合的な能力を養います。

こんな人におすすめ

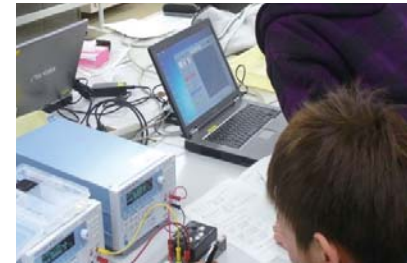
「もの」が動く仕組みに興味があり、将来新しい機械を開発・設計したい人

創造基礎工学系

電気情報工学科

DEPARTMENT OF ELECTRICAL AND COMPUTER ENGINEERING

<http://www.kagawa-nct.ac.jp/EE/>

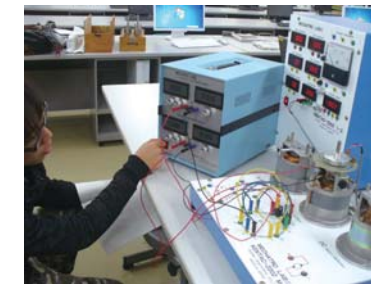
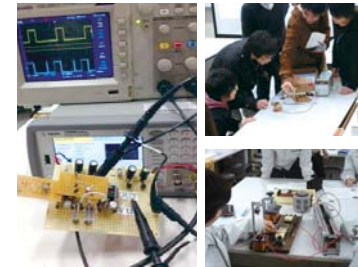


高度情報化社会の
頭脳と神経を担う
エレクトロニクス技術・
情報通信技術を
習得します。

目指す技術者

コンピュータシステムや装置・組込み機器などの電気・電子技術にかかわるエレクトロニクス技術者やソフトウェア・通信技術に関わる情報通信技術者を目指します。

実習・実験風景



カリキュラムの特色

電気電子、情報通信分野の技術の発展は目覚しく、現代社会の基盤を支えています。電気情報工学科では、工学基礎・専門基礎教育に力を入れています。将来、幅広い技術分野で活躍できるよう、恒常的な学習能力を育み、本質的な理解を通して問題解決できる能力を育成します。

低学年では、基礎教育に重点をおき、数学、物理、情報リテラシー、電気工学の基礎、プログラミングを学びます。また、実験、実習により、専門科目を体験を通して学びます。

高学年では、電気回路、電磁気学などの専門基礎科目を必修として学びます。また、電気電子系科目、情報通信系科目の中から希望する専門科目を選択して学ぶことができます。回路設計と卒業研究では、ものづくりの経験を通じて、技術者、研究者に求められる問題解決能力、プレゼンテーション能力を養います。

突撃レポート！ 専攻生から一言

私は現在専攻科へ進学し、7年間一貫したカリキュラムで教育を受け、より高度な知識・技能を有する技術者を目指しています。私の卒業した電気情報工学科では、低学年から実験実習を通して電気電子系と情報通信系の基礎と実践的知識を身につけることができます。本科5年生では電気電子情報系の幅広い分野の中から研究室を選択し、自主的に最先端の研究を進めることで創造力と応用力を育みます。今、私は精密機器の製造等に必要不可欠な熟練技能を再現するロボット制御システムの設計を研究テーマとして本科から継続して取り組んでいます。



中條 あかね さん

こんな人におすすめ

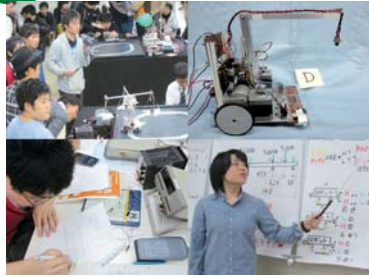
電子工作・コンピュータプログラムに興味を持ち、それらの仕組みや動作の不思議さを探求したい人

DEPARTMENT OF ELECTRO-MECHANICAL SYSTEMS ENGINEERING

創造基礎工学系

機械電子工学科

<http://www.kagawa-nct.ac.jp/MS/>



機械+電子+コンピュータ制御
= “モノづくり”
“情熱”と“理性”を合わせ持つ
技術者を目指して。
来たれ!! Cool boys and girls!!

目指す技術者

機械技術者でありながら、電子・情報・制御・コンピュータの知識を持ち、組織の中で「モノづくり」のリーダーとなる実践的技術者を目指します。



カリキュラムの特色

機械電子工学科の樹



機械技術を幹として、電子技術、コンピュータ制御技術を組み合わせ、広く“モノづくり”に関する学習をします。教室で授業(講義)を受けるほか、工場で工作実習(金属加工)を体験し、実験室で機械・電子・コンピュータに関する実験を行います。エンジニアとして技術文書を書くために必要な技術表現法を学ぶ演習科目があり、研究室での卒業研究で総まとめをします。

突撃レポート! 専攻科生から一言

実力と経験を兼ね備えた
エンジニアを創造



佃 聖人 君

4年次のメカトロニクスシステム設計では、低学年で学んだ基礎知識をフル活用しながらチームで協力し、課題をクリアする自律ロボットを作製します。設計・製作の技術だけでなく、チームの中でのコミュニケーションや役割分担、工程管理等、社会に出て必要になる能力も身につけることができます。5年次の卒業研究や専攻科の特別研究では、学会発表や企業等との共同研究に参加する機会もあり、充実した日々を送っています。

こんな人におすすめ

理科や数学に興味があり、筋道を立てて考えることができ、形あるものを作ったり動かしたりすることが好きな人

DEPARTMENT OF CIVIL ENGINEERING

創造基礎工学系

建設環境工学科

<http://www.kagawa-nct.ac.jp/CE/>



わたしたちの安全で安心な生活は
建設環境技術に支えられています。

- ・地震や洪水など自然災害からわたしたちの生活を守る技術
- ・美しい自然環境を守り、豊かな社会を創造する技術

目指す技術者

橋や道路などに代表される公共構造物を市民の方々が安全・安心に快適に利用するための知識、計算、解析、設計技術を駆使して、快適な社会づくりに貢献する誇り高い技術者を目指します。



実験・研究の様子
河川調査



水質調査のための試薬試験



土の強度実験



カリキュラムの特色

建設環境工学科では、市民の安全・安心な生活を支える公共構造物を確実に創造することが要求されています。また、橋ひとつの公共構造物を例に挙げても、橋のみの構造や設計だけでなく、支える地盤やコンクリートに代表される材料など、あらゆる知識を組み合わせることで初めて完成します。

本学科では、あらゆる公共構造物の創造の基礎となる、構造力学、地盤工学、材料工学等の科目で建設基礎技術の基礎力を身につけ、実験実習・設計製図を通して学習した内容を確実に定着させます。

更に、近年の社会が要求する、大地震などの自然災害にも対応した街づくり・防災技術・交通機関の計画・整備、水や大気などの地球環境に優しい環境保全技術や限りある地球の資源を有効に活用するリサイクル技術などを学習し、安全で快適な社会づくりに関わる幅広い知識と技術を兼ね備えた、社会貢献に喜びを共有する高度技術者に必要な能力を養います。

突撃レポート! 専攻科生から一言



八木 耀太郎 君

建設環境工学科では、橋や港などの公共構造物の設計・材料・施工管理・自然環境の保全や改善など、様々な幅広い分野に関する勉強ができます。これらの分野によりもたらされるものは私たちの生活にかかせないものであり、本学科で学ぶことで技術者として人々の役に立てると確信しています。香川県では5年次に卒業研究があり、本科で学んだ様々な知識や技術を生かして充実した研究ができます。そして、解明しながら解き明かしていくことが研究の魅力であると考えています。私は現在、地盤の液状化現象についての研究をしており、専攻科でも研究を続けられることを大変嬉しく思っています。

こんな人におすすめ

橋、道路、鉄道、港などの安全で安心な生活を支える公共の構造物を造りたい人

ENJOY CAMPUS LIFE

Be a Specialist



● 活発なクラブ活動



バスケットボール部



水泳部



陸上部



吹奏楽部

それぞれの夢に向かって...

Takuma Campus



● 充実した設備



マルチメディアラーニングラボ
(マルチメディア教材を使ったグローバル教育)



図書館



情報基盤センター演習室



集積回路実験室 (高精度材料分析室)

電子情報通信工学系

DEPARTMENT OF COMMUNICATION NETWORK ENGINEERING

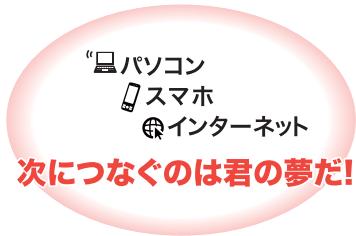
通信ネットワーク工学科



<http://www.kagawa-nct.ac.jp/CN/>



第一級陸上特殊無線技士の国家資格を取得できます。



目指す技術者

通信工学、情報工学の基礎から、情報通信分野やコンピュータネットワーク分野の幅広い知識と技術、並びに、実践的応用力を身につけたコミュニケーション技術者、コンピュータネットワーク技術者を目指します。



光ファイバー通信実験

通信ネットワーク技術



レーザー探索



コンピュータネットワーク

カリキュラムの特色

コンピュータ、ネットワーク、エレクトロニクスの知識を基礎とした情報通信分野の技術者を養成します。既成概念にとらわれず、工学技術の創意工夫と向上に努力し、共同作業ができる力を養います。

高学年のカリキュラムは、総務省から長期型養成課程の認定を受けており、本学科の指定科目を修得することで、第一級陸上特殊無線技士の国家資格を取得できます。さらに上位の無線に関する資格やネットワーク技術者資格などを受験する際に免除を受けたり、有利な科目を配置しています。それらの資格があれば、NHKなどの放送局、携帯電話会社、電力会社などで活躍できます。

また、情報機器を用い、情報収集、文書作成および発表が得意、技術の変化に対応できる力を養います。



基礎学力定着のため、放課後を利用した補講や試験前に学習相談なども行っています。

突撃レポート! 専攻科生から一言



高尾 京香 さん

私が中学生の時にスマートフォンが登場しました。携帯電話よりもはるかに通信速度が速くなり、短時間で大きく進化したその技術に興味を持ちました。「身近で最もよく使われる通信技術を追いかけてみたい」思いから通信ネットワーク工学科を選びました。通信ネットワーク工学科では、通信方式や通信機器、ネットワーク等の通信技術について学びます。レーザーやアンテナを用いて実際に通信を行うこともあり、実践力を身につけることができます。先生がーから教えてくれるので、通信の知識がなくても焦らず楽しく学ぶことができます。また、社会で大きく活躍できる、通信系の国家資格が取りやすいことも魅力の一つです。

こんな人におすすめ

スマートフォン、パソコン、インターネットに興味を持ち、将来は、情報通信、放送、コンピュータ、ネットワーク分野で活躍したい人

DEPARTMENT OF COMMUNICATION NETWORK ENGINEERING

電子情報通信工学系

DEPARTMENT OF ELECTRONIC SYSTEMS ENGINEERING

電子システム工学科



<http://www.kagawa-nct.ac.jp/ES/>

● 電子システム工学科のKeywordは「ものづくり」

電子システム工学科では「ものづくり」をKeywordにしています。低学年の楽しみながら工学に興味を持つための工学導入教育、授業と効果的にリンクした創造実験・実習、高学年での困難な問題を素早く解決する問題解決能力を養う少人数工学実験、卒業研究では最先端の「ものづくり」に挑戦します。また課外活動においても電子システム工学科の教員が中心となりロボットコンテスト、キャンパスベンチャーコンテスト、パテントコンテストなど「ものづくり」を積極的に取り入れた活動を推進しています。

● 急速な技術進歩にも対応できる幅広いカリキュラム

創造性豊かなロボット・半導体デバイスエンジニアを育てるために電子システム工学科ではいろいろな分野を専門とする教員により、電子工学の基礎からロボット技術、半導体デバイス応用まで幅広い分野の授業を行い、幅広いカリキュラムから自分で選択し勉強することが可能です。

● 世界で活躍できる技術者を育成するための実践型グローバル教育

ものづくりの集中力を使い楽しみながらグローバル教育を行います。試験で高得点を取るのではなく、英語を道具として使いこなし自分の力でコミュニケーションができることを目指します。世界で活躍できる技術者を育成すること、それが目標です。

● IT、エレクトロニクス、メカトロニクス技術の発展に必要なロボットエンジニア・デバイスエンジニア

IT、エレクトロニクス、メカトロニクス技術の発展するにつれ、エレクトロニクスの基礎から情報通信、コンピュータ、半導体デバイス、ロボット工学までの幅広い技術やそれらが融合した技術を持ったロボットエンジニア、半導体デバイスエンジニアが求められています。

1年~3年



マインドストームを用いた創造実験・ソフトウェア授業
マインドストームを用いてテーマを実現するロボットを作ります。ソフトウェアを開発し自分で作ったロボットを自由に動作させます。実験の最後にはロボコンを行います。

4年



電子回路作製実験
発振、増幅、変調、検波回路を設計して、電子部品を選択し、半田付けして製作します。設計通りの特性が得られるように部品を調整して動作を確認します。

5年



VHDLによるデジタル回路作製実験
最新のデジタル回路製作手法であるVHDL (Very High Speed Integrated Circuits Hardware Description Language) を用いてデジタル回路を設計し実現します。

ものづくりを中心としたおもしろ実験・卒業研究・実践型グローバル教育

ロボットや簡単な電気回路・デジタル回路を作りながらネイティブスピーカーと英語でコミュニケーションを取ります。世界で活躍できる技術者を養成します。

卒業研究では、三豊市との地域連携型卒業研究を推進しています。三豊市の特産品をアピールするための「地域活性化ロボット」や仁尾八朔人形祭など地域に密着した卒業研究も魅力です。

ものづくり実験をしながら実践型グローバル教育



グローバル教育

地域連携型卒業研究



仁尾八朔人形まつり「浦島太郎」

お茶サービロボット「みっちゃん・とよさん」

卒業研究

電子情報通信工学系

DEPARTMENT OF INFORMATION ENGINEERING



情報工学科

<http://www.kagawa-nct.ac.jp/IT/>

DEPARTMENT OF INFORMATION ENGINEERING

● 情報工学科ってなんですか？

情報工学はコンピュータに関する学問です。情報工学科ではコンピュータのシステムやソフトウェアを開発する技術を学びます。

● 情報工学科の特徴はなんですか？

卒業研究です。情報工学科の研究活動は4年次の情報工学セミナーから始まります。自由な雰囲気の中で、2年間、先生といっしょになってそれぞれのテーマで研究し、やり遂げた充実感を味わいます。

● インターネットのことも学びたいのですが？

情報工学科では、高学年において「**コンピュータ応用コース**」でソフトウェア開発技術や情報工学の応用技術を、「**ネットワーク応用コース**」でネットワークアプリケーション開発についての基礎から応用までの知識と技術を学びます。

1・2・3年

コンピュータはなぜ動くのか、プログラムはどう作るのかをやさしく基礎から学びます。

1・2年では英語、数学などの一般科目を中心に学びます。1学年より創造性を育む実験・実習が始まり、学年が上がるに専門科目が増えてきます。3年ではプログラミング基礎実験、基礎電気実験、電子回路製作、ホームページ製作などを行います。

4・5年

2つのコースから学びたい講義を受講できます。自分のやりたいテーマについて研究を行います。

授業も工学実験も、より専門的になりグラフィックス・人工知能・ネットワークなどを学びます。4学年からは、コンピュータ応用コース、ネットワーク応用コースから授業を選択できます。卒業研究の成果は学外に公開され高い評価を得ています。

3年実験



マイクロコンピュータ実験
コンピュータが動く仕組みを情報工学科で開発したソフトにより体験しながら学びます。

4年実験



コントロールプログラミング
コンピュータでラジコンカーをコントロールするプログラムを作ります。

5年実験



ネットワーク・インテグレーション
企業で利用されているネットワーク機器を用いてネットワーク構築と設定を行います。

卒業研究・プロコン活動



高専Q&A 高専ってどんな学校？

卒業したら、高専へ行くのか、高校にしようか悩んでいます。高専と高校はどう違うのですか？

高専は大学、短大と並んで、専門技術者を養成する高等教育機関です。高専は全国に、国立高専が51校、公立高専が3校、私立高専が3校、合計57校あります。高専では専門知識を5年間かけて学ぶので、工学に関する基礎知識を十分勉強することができます。そのため、進学・就職に有利だといえます。また、多くの卒業生が産業界の幅広い分野で活躍しています。

高専は授業で理科系科目や専門科目を勉強するのですか？

高専の授業科目は大きく分けると、一般科目と専門科目に分かれます。国語・社会・数学・化学・物理・英語などの一般科目は主に低学年で学びます。高学年になるにつれ徐々に少なくなります。専門科目に必要な高度な一般科目を高学年で勉強します。専門科目は低学年からはじまり、高学年になるにつれて増えてきます。また、内容もだんだんと高度なものになります。専門教育の集大成として5年生で卒業研究があります。1～5名の学生が各研究室で教員の指導のもと1年間かけて研究し、卒業論文にまとめます。このように、5年間を通して一般科目と専門科目がバランスよく組み合わせられています。しっかり勉強すれば、高度な知識と技術が身につきます。

どのようなクラブ活動がありますか？

1年生から3年生は、高校総体や新人戦など高体連が主催する全ての競技に参加できます。平成28年度は、陸上競技においてインターハイに出場しました。過去には、高校野球で野球部(高松)が県大会ベスト4まで進出したこともあります。また、高専独自の体育大会や文化祭もあります。平成28年度全国高専体育大会では、団体競技でバドミントン(高松)が準優勝しました。個人競技でも、陸上、水泳、卓球などで活躍しました。文科系クラブでは吹奏楽部(詫間)が、吹奏楽コンクール(大学部門)において4年連続で四国大会に進出しました。それ以外にもロボットコンテスト、プログラミングコンテスト、デザインコンペティション、英語プレゼンテーションコンテストなどがあります。平成27年度は、プロコンチーム(詫間)がマイクロソフトが主催する世界最大の学生向けITコンテストで最優秀賞を受賞し、日本代表として世界大会に出場しました。各キャンパスの部活動及び同好会は次の通りです。

高松キャンパス

■体育系クラブ

野球部
バスケットボール部
ソフトテニス部
バレーボール部
卓球部
柔道部
剣道部
陸上競技部
サッカー部
ヨット部
水泳部
バドミントン部
テニス部
ハンドボール部

■文化系クラブ

機械システム研究部
次世代自動車研究部
情報システム研究部
合唱団フローエ・テーネ
写真部
吹奏楽部
E・S・S
軽音楽部
美術部
O・C・S
茶華道部
サイエンスクラブ
囲碁・将棋部
宇宙開発研究部

■同好会

文芸同好会

詫間キャンパス

■体育局

【部】
野球部
バスケットボール部
ソフトテニス部
バレーボール部
卓球部
柔道部
剣道部
陸上部
サッカー部
ヨット部
水泳部
空手部
トレーキング部

■文化局

【部】
吹奏楽部
無線部
ESS
将棋部
茶道部
軽音楽部
S J R C

【同好会】
吹奏楽部
演劇同好会
SPOT

【同好会】
写真同好会
書道同好会
情報総合研究会
絵画同好会

NHKのロボットコンテストをテレビで見ました。ロボットは本当に学生が作っているのですか？

アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテストのロボットは1年生から5年生までの学生が校内ですべて作っています。毎年、課題が変わる中で、これまでに蓄積したアイデアや先輩からの技術の継承が長年にわたる全国的な活躍を可能にしています。詫間キャンパスは過去に全国大会で優勝4回、準優勝2回、ロボコン大賞1回を受賞し、高松キャンパスは平成27年度に全国大会で準優勝、平成28年度優勝しました。4月に課題が与えられてから、どのようなマシンを製作し、どのような戦術で戦うのかをメンバーで議論し、全国でも通用するアイデア満載のロボットを製作しています。あなたもロボットづくりに参加しませんか？

女子学生はどのくらいいますか？

本校には本科に195人と専攻科に8人の合計203人の女子学生が在籍しています。在籍数は次のようになっています。(平成29年4月1日現在)

本科	1年	2年	3年	4年	5年	合計
	37	40	45	32	41	195

専攻科	1年	2年	合計
	5	3	8

香川高専キャンパスライフ

入学に必要な経費

入学時には次のような経費が必要です。また奨学金制度、入学料免除制度があります。不明な点は入試係へお問い合わせください。

(1) 入学料・授業料等(平成29年度予定額)

① 入学手続き時に必要な経費

・ 入学料 84,600円

※合格通知書に同封の振込用紙を使用して、入学手続き説明会前日までに納入していただきます。

・ その他の費用

Table with 3 columns: 項目, 金額, 備考. Includes items like 教科書, 制服, 体育服, etc.

② 入学時に必要な経費

Table with 3 columns: 項目, 入学時(4月), 後期(10月). Includes items like 授業料, 後援会費, etc.

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
※授業料は、所得に応じて支援金が支給される予定です。詳細は②「就学支援金制度」をご覧ください。

③ 学生寮経費(入寮する場合)

Table with 3 columns: 項目, 金額, 備考. Includes items like 入寮費, 寄宿料, etc.

学寮生活

遠隔地の学生のため学寮が設置されており、希望者は退学のうえ入寮できます。高松キャンパスには清雲寮(男子寮・女子寮)、詫間キャンパスには七宝寮(男子寮)・紫雲寮(女子寮)があります。

学寮 日課表

Table with 2 columns: 時間, 内容. Shows daily schedule from 起床 to 消灯.

留学生

高松、詫間両キャンパスにいろいろな国からの留学生が在籍し、日本人学生と一緒に、同じカリキュラムで勉強しています。

Table with 2 columns: 国名, 人数. Lists countries like マレーシア, タイ, etc.

()内は女子学生で内数



高松キャンパスに在籍する留学生

(2) 就学支援金制度

国立高等専門学校(第1学年～第3学年)の学生で「市町村民税所得割額」が30万4200円(年収910万円程度)未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、月額9,900円(年間118,800円)が支給されます。

(3) 入学料・授業料免除制度

① 入学料免除制度

入学前1年以内において、入学する者の学費を主として負担している者が死亡したり、風水害の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学金の納付が著しく困難であると認められる場合には選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除する制度があります。

② 授業料免除制度

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められたり又は風水害による災害を受け、授業料の納付が困難と認められる者には、選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。

(4) 奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金は毎年1回応募できます。参考までに平成29年度入学者の奨学金額は次のとおりです。

第一種奨学生(無利子)貸与金額(注 貸与金額は、4年生から増額されます。)

Table with 3 columns: 自宅通学者, 自宅外通学者, 備考. Shows monthly amounts.

地方公共団体・財団法人等の奨学金制度がありますが、これらはその団体の所在地出身の学生に限るものが多いようです。出願、採用時期はまちまちですが、その都度掲示物にて周知しています。

国際交流

国際交流活動も活発です。本校は韓国、ベトナム、台湾、マレーシア、タイ、フランス、ニュージーランドの10校の大学と学術交流協定を締結し、これら協定校との学生交流を推進しています。



ニュージーランド(CPIT)での英語研修



電子デバイス及びナノテクノロジー関連の国際会議NANOSciTech2017共催

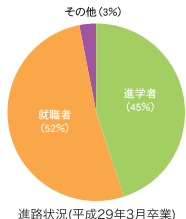
卒業後の進路

進路

本校からの進路には進学・編入学、就職があります。平成28年度の学科別進路状況は次のようになっています。

学科別進路状況(平成29年3月31日現在)

Table with 7 columns: キャンパス, 学科, 卒業者数, 進学者数, 就職者数, その他, 求人会社数. Includes sub-totals for 高松 and 詫間.



進路状況(平成29年3月卒業)

就職

卒業生は、各職場でその実力を発揮しており、優秀な技術者として社会の第一線で活躍しています。このため、産業界からの評価はきわめて高く、広範囲かつ多数の会社から求人があります。

平成28年度の主な就職先

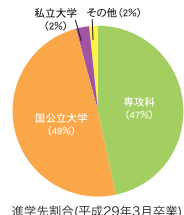
Table listing various companies and organizations where graduates are employed, such as 旭化成, 関西電力, etc.

進学

卒業後更に勉学を続け、研究者として、また開発技術者として自己の才能を伸ばしたいと考えている学生には、専攻科への進学及び大学の工学関係学部の3年次への編入学の道も開かれています。

キャンパス別進学者数(平成29年3月卒業)

Table with 3 columns: キャンパス, 高松, 詫間. Shows the number of students who advanced to higher education.



進路先割合(平成29年3月卒業)

平成28年度進路先

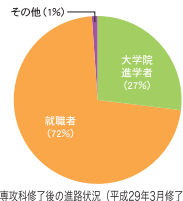
- List of universities and colleges where graduates went, including 香川高等専門学校専攻科, 〇国立大学, etc.

修了後の進路

専攻科修了後は、国立大学の大学院へ約3割の学生が進学しています。

専攻別進路状況(平成29年3月修了)

Table with 6 columns: キャンパス, 専攻, 修了者数, 進学者数, 就職者数, その他. Shows post-graduate outcomes.



専攻科修了後の進路状況(平成29年3月修了)

平成28年度進路先

- List of universities and colleges where graduates went, including 東京工業大学大学院, 筑波大学大学院, etc.

体験入学・オープンキャンパス

「高専って面白そう!」そう感じているみなさんに、香川高専をもっと知って体験していただけるよう、毎年8月に両キャンパスそれぞれの会場で体験入学を実施しています。各学科が工夫して学科の特色や科学の楽しさを伝えます。毎年、各コーナーで熱心に取り組む中学生の姿が印象的です。

中学生や保護者の方、先生など、多くの方のご参加をお待ちしています。



詫間キャンパス会場

体験入学

開催日：平成29年8月5日(土)・8月6日(日)
参加対象：中学生・保護者・教員
事前申し込みが必要です。

オープン
キャンパス

開催日：平成29年8月6日(日)
参加対象：小学生・中学生・一般
事前申し込みは不要の自由参加です。受付後、各テーマへ。
★オープンキャンパスは11月3日(金)、4日(土)開催の学生祭(電波祭)でも実施します。

体験入学

高松キャンパス会場

開催日：平成29年8月19日(土)
参加対象：中学生
事前申し込みが必要です。

オープン
キャンパス

開催日：平成29年8月19日(土)
参加対象：中学生・保護者・教員・一般
当日参加も可能ですが、事前申し込みをお願いします。
★オープンキャンパスは11月3日(金)、4日(土)開催の学生祭(音楽祭)でも実施します。

入学者募集説明会

香川高専に関する「なぜ?」にお答えします。

中学生およびその保護者の方を対象に、入試制度、教育方針、学科の特色、卒業後の進路、キャンパスライフなどを説明します。わからないことや知りたいことをお気軽にご相談ください。

場 所	月 日	会 場 名	内 容
三 豊 市	10月14日(土)	香川高専詫間キャンパス	学生によるキャンパス紹介、 進路相談など
	11月3日(金)・4日(土)※		
高 松 市	11月3日(金)・4日(土)※	香川高専高松キャンパス	学校紹介、進路相談
四国中央市	10月21日(土)	川之江コミュニティセンター	
美 馬 市	10月21日(土)	脇町老人福祉センター	
坂 出 市	10月29日(日)	坂出市民ふれあい会館	
倉 敷 市	10月29日(日)	児島市民交流センター	
さぬき市	11月12日(日)	志度コミュニティセンター	
三 木 町	11月12日(日)	サンサン館みき	
綾 川 町	11月19日(日)	綾南農村環境改善センター	
丸 亀 市	11月19日(日)	生涯学習センター	

※学生祭と同時開催

★学外会場は変更になる場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。(http://www.kagawa-nct.ac.jp/)

募集人員

高松キャンパス

機 械 工 学 科 / 40名
電 気 情 報 工 学 科 / 40名
機 械 電 子 工 学 科 / 40名
建 設 環 境 工 学 科 / 40名

詫間キャンパス

通信ネットワーク工学科 / 40名
電子システム工学科 / 40名
情 報 工 学 科 / 40名

求める学生像

- ・ 技術や科学に関心のある人
- ・ 数学や理科への興味、勉学意欲のある人
- ・ 自主性と協調性、積極性のある人
- ・ 人と自然を大切にする人

入学者選抜要項

1. 推薦による選抜

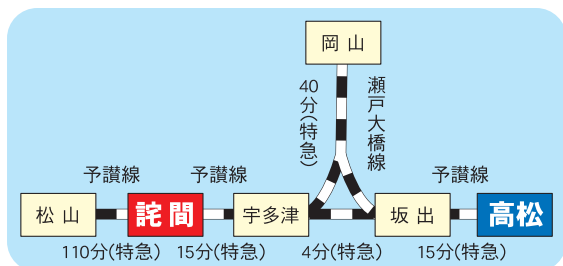
出願期間：平成30年1月5日(金)～1月11日(木)
選抜方法：推薦書、調査書、面接(口頭試問を含む)
面 接 日：平成30年1月21日(日)
検査会場：志望学科が属するキャンパス

2. 学力検査による選抜※

出願期間：平成30年1月29日(月)～2月2日(金)
学力検査の実施教科：理科・英語・数学・国語・社会
検 査 日：平成30年2月18日(日)
検査会場：高松キャンパス・詫間キャンパス・倉敷市児島文化センターの3会場
合格発表：平成30年2月23日(金)

過去の学力検査問題は、国立高等専門学校機構のホームページで公開しています。
<http://www.kosen-k.go.jp/examination.html>

※全ての教科でマークシート方式による筆記試験を行います。以下のホームページにマークシート方式の解答方法についての注意事項があります。
<http://www.kosen-k.go.jp/marksheet.html>



詫間キャンパス

- (高速) 高松自動車道 (愛媛方面から) さぬき豊中インター~本校約17km 約25分
- (高速) 高松自動車道 (高松方面から) 三豊鳥坂インター~本校約12km 約15分
- JR 詫間駅からの交通 駅前バス乗り場から詫間線大浜・名部戸行または詫間三野線大浜行に乗車 (約20分) 香川高専前下車

高松キャンパス

- JR 高松駅からの交通 (JR 高松駅~高松駅バスターミナル約50m) 高松駅バスターミナル5番乗り場から(瓦町経由)
 - ④1 栗林公園・由佐・空港 ④3 栗林公園・由佐・岩崎行に乗車(約25分) →小山停留所(詳細図:①)下車、徒歩(約10分)
 - ④7 栗林公園・御厩(みまや)・県立プール行に乗車(約30分) →香川高専前停留所(詳細図:②)下車
- JR 端岡駅からの交通 駅前からタクシーで(約10分)
- ことでん円座駅からの交通 ことでん円座駅前停留所からJR 高松駅行に乗車(約5分) 田中停留所(詳細図:③)下車、徒歩(約15分) または小山停留所(詳細図:①)下車、徒歩(約10分)
- (高速)高松自動車道(愛媛・坂出方面から) 高松西インター~本校約3.5km 約7分
- (高速)高松自動車道(徳島方面から) 高松槽紙インター~本校約1.5km 約5分
- 通学のための最寄り駅からの距離
 - JR 高松駅~約7km ことでん円座駅~約4km
 - JR 栗林駅~約5km バス小山停留所~約1km
 - JR 端岡駅~約5km バス田中停留所~約1km

入試情報は本校ホームページ入学案内下の入学者選抜出願状況・結果でご覧になれます。

<http://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/JHSS/jhss2.html>

独立行政法人 国立高等専門学校機構

香川高等専門学校

<http://www.kagawa-nct.ac.jp/>

詫間キャンパス

〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田551番地
電話 **(0875) 83-8516** (学生課教務係)

高松キャンパス

〒761-8058 香川県高松市勅使町355番地
電話 **(087)869-3866** (学務課入試係)

●校内見学はいつでも歓迎します●
(事前にご連絡ください)